

IPv4 割り当て報告申請記入例

(印のついている項目は記入必須項目です)

IPアドレス割り当て報告申請	
申請内容を入力し、「申請」ボタンを押してください。(※印は必須入力項目です。)	
※ IPネットワークアドレス:	<input type="text" value="192.0.2.0/23"/> <input type="text" value="192.0.4.0/24"/> IPv4アドレス(半角英数字):(例)192.0.2.0/23 (改行にて、複数の入力が可能です。)

割り当てを行う IPv4 ネットワークアドレスをプリフィクス形式またはハイフン表記(192.0.2.0-192.0.3.255)で入力してください。この項目は複数行の記入が可能です。

※ ネットワーク名:	<input type="text" value="ABC-NET"/> (半角英数字):(例)ABC-DUP-NET
------------	---

このネットワークを表す任意の文字列を、英大文字、数字、"-"(ハイフン)のみを用いて 12 文字以内で記入してください。複数のネットワークアドレスが同じネットワーク名を持つことも可能です。サブロケーション登録()を行う場合は、通常の割り当て申請と区別するため、[ネットワーク名]に以下の形式で入力してください。
()/24 未滿の割り当てに対するネームサーバの登録を行うため便宜上、本申請フォームを利用し、/24 単位でネームサーバの登録を行う手続きです。

(記入形式)
SUBA-XXX-YYY
(記入する内容)
XXX : 資源管理者番号の下 3 桁。資源管理者番号は、web 申請システムの[資源管理者情報]より確認を行ってください。
YYY : その IP 指定事業者内部で定めた任意の 3 桁の文字列
(記入例)
SUBA-999-001
SUBA-999-EFR

※ インフラ・ユーザ区分:	<input type="text" value="インフラストラクチャー"/> (SUBA選択時、ネームサーバは必須入力項目となります。)
---------------	--

割り当て報告申請の区分を選択します。"インフラストラクチャー","ユーザネットワーク","SUBA"のいずれかを選択してください。

※ 組織名:	ABC株式会社	(例)学術ネット協議会
※ Organization:	ABC CORPORATION	(半角英数字):(例)Science Council Net Conference

ネットワークを運用する会社や組織などの名称およびその英文表記を入力してください。ネットワークの運用を外部に委託している場合は委託元の情報を入力してください。

※ 郵便番号:	101-0047	(半角英数字):(例)101-0047
※ 住所:	東京都千代田区内神田2-3-4	(例)東京都千代田区内神田2-3-4
※ Address:	2-3-4, Uchikanda, Chiyoda-ku, Tokyo 101-0047, Japan	(半角英数字): (例)2-3-4, Uchikanda, Chiyoda-ku, Tokyo 101-0047, Japan

ネットワークを運用する会社や組織などが所在する住所を入力してください。ネットワークの運用を外部に委託している場合は委託元の情報を入力してください。

※ 管理者連絡窓口:	JP11111111	グループハンドル(JPNICハンドルも可)(半角英数字)
------------	------------	------------------------------

割り当て先組織を代表して当該ネットワークに関する責任を持つ担当者の JPNIC ハンドルまたは窓口のグループハンドルを入力してください。

正当な理由がある場合は、連絡先と連絡が取れる担当者の JPNIC ハンドル(グループハンドル)を登録することも可能です。

JPNICハンドル(グループハンドル)が割り当てられていない場合には、あらかじめJPNICハンドル(グループハンドル)の割り当てを受けるか、本申請と同時にその情報を登録することが可能です。同時に割り当てを受ける場合には、ページ下部の[担当者情報追加]ボタンを押してください。[管理者連絡窓口]と、登録しようとする情報中の[ハンドル]に入力する番号が対となるように同じ番号を入力してください。

入力されたハンドルは当該 IP アドレスの割り当てを受けたネットワークに関する連絡窓口として利用されます。

※ 技術連絡担当者:	JP12345670 AB12345JP	グループハンドル(JPNICハンドルも可)(半角英数字) (改行にて、複数が入力が可能です)
------------	-------------------------	---

割り当てられるネットワークの日常的な運用に責任を持つ担当者の JPNIC ハンドルまたは窓口のグループハンドルを入力してください。

技術連絡担当者は、割り当て先組織からもし可能であれば2名以上選任して、担当者の JPNIC ハンドル(グループハンドル)を登録してください。ただし、正当な理由がある場合は、その連絡先と連絡が取れる JPNIC ハンドル(グループハンドル)を登録することも可能です。

JPNICハンドル(グループハンドル)が割り当てられていない場合には、あらかじめJPNICハンドル(グループハンドル)の割り当てを受けるか、本申請と同時にその情報を登録することが可能です。同時に割り当てを受ける場合には、ページ下部の[担当者情報追加]ボタンを押してください。[技術連絡担当者]と、登録しようとする情報中の[ハンドル]に入力する番号が対となるように同じ番号を入力してください。

入力されたハンドルは当該 IP アドレスの割り当てを受けたネットワークに関する連絡窓口として利用されます。

Abuse:		電子メールアドレス(半角英数字): (例) abcde@nic.ad.jp
ネームサーバ:	<input type="text" value="ns.example.ad.jp"/>	(半角英数字): (例) ns.example.ad.jp
ネームサーバ:	<input type="text" value="ns2.example.ad.jp"/>	(半角英数字): (例) ns.example.ad.jp
<input type="button" value="ネームサーバ追加"/> (入力フィールドを追加します。)		

当該 IP アドレスの割り当てを行ったネットワークが参照するネームサーバを入力してください。なお、インフラ・ユーザ区分で「SUBA」を選択した場合には、この項目には必ず登録するネームサーバを入力する必要があります。原則として最低 2 つのネームサーバの登録を行ってください。3 つ目以降のネームサーバ追加時には「ネームサーバ追加」ボタンを押してください。なお、割り当ての一部分のみに逆引きネームサーバを設定する場合には、以下の例を参考にして入力してください。

なお、割り当て後に登録する場合は、「IPv4 逆引きネームサーバ追加・削除」申請から登録を行ってください。

サブアロケーション登録を目的とした申請の場合は入力が必要となります。

(記入形式)
name-server/address

(記入する内容)
 name-server : 登録予定のネームサーバを記入してください
 Address : 逆引きを設定したいアドレス範囲を記入してください

(記入例) 割り当てアドレス空間が 192.168.0.0/22 の例です
 ns0.example.jp/192.168.0.0-192.168.2.255
 ns9.example.jp/192.168.0.0/24

通知アドレス:	<input type="text" value="abcde@nic.ad.jp"/>	電子メールアドレス(半角英数字): (例) abcde@nic.ad.jp (改行にて、複数が入力可能です。)
---------	--	--

申請者以外にも、本申請における「ネットワーク情報」が登録/変更登録された場合に通知すべき電子メールアドレスを入力してください。通知すべき電子メールアドレスがない場合には、空欄としてください。この項目は複数の入力が可能です。

※ plan:	<input type="text" value="192.0.2.0/23 197/386/479 1/2/2"/> <input type="text" value="192.0.4.0/24 52/83/106 1/2/2"/>
plan計算ツール (必要に応じてご利用ください)	

今回割り当てを行うネットワークの情報を、以下の例を参考に記入してください。プライベートアドレスを用いて構築する部分については記入しないでください。始点アドレスはプリフィクス表記で入力してください。ひとつのプリフィクスで表せない場合は複数行に記述することが可能です。

(記入形式)

address/mask n0/n1/n2 s0/s1/s2

(記入する内容)

- address : 割り当てを行うアドレスブロックの始点アドレスを記入してください
mask : プリフィックスを記入してください
n0 : 申請から3ヵ月後までに計画している割り当てホスト数を記入してください
n1 : 6ヵ月後までの割り当て予定ホスト数を記入してください
n2 : 1年後までの割り当て予定ホスト数を記入してください

s0 : 申請から3ヵ月後までの、割り当てを行うアドレスブロック内でのサブネット数を記入してください
s1 : 6ヵ月後のサブネット数を記入してください
s2 : 1年後のサブネット数を記入してください

(記入例)

192.0.2.0/24 189/205/248 7/7/7
192.0.2.0/29 3/4/5 1/1/1

審議番号:

(半角数字)

審議申請を行ったネットワークに対する割り当て時のみ、審議申請の際に JPNIC から通知された審議番号を、「審議番号」の項目に入力してください。その他の場合には空欄としてください。

返却年月日:

(半角英数字):(例)2005/01/01

短期間の割り当てを行う場合など、期間を定めて割り当てを行いたい場合には、「返却年月日」の項目に返却年月日を入力してください。返却年月日に記入された日付の翌朝に、JPNIC データベースから登録情報が削除されます。